

冷却水の交換

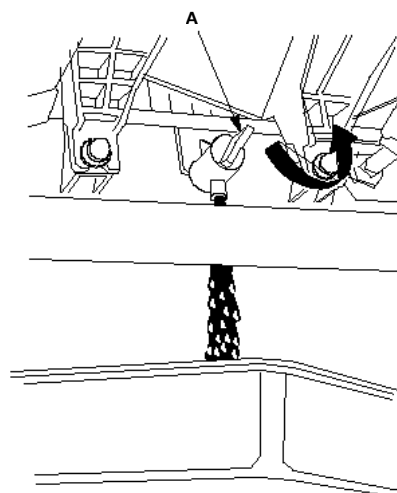
アドバイス

ラジエータ ファン コントロール システムの変更により、従来の方法でエア抜きを行うとサーモスタットが開く前にラジエータ ファンが作動してしまい、さらにサーモ スタットが開きにくくなり、オーバーヒートに至る可能性があるため、新しいエア抜きの作業方法および手順を守ること。

冷却水の防錆のため、推奨交換時期ごとに交換する。

推奨交換時期	第1回目:11年または200,000kmのどちらか早い方 第2回目以降:6年ごとまたは120,000kmごとのどちらか早い方
指定液	Honda純正ウルトラe-クーラント

規定量(リザーバ タンク分0.48Lを含む)	E07Z型 SOHCエンジン	E07Z型 SOHCターボエンジン
分解時	3.8	4.1
交換時	3.3	3.6



警告

毒性があるので絶対に飲用しない。

アドバイス

- 他銘柄との混合はさける。
- 指定以外のクーラントを使用すると、錆などの原因となる。

知識

- エンジンが冷えている時に行う。
- ヒータまたは、エア コンディショナの温度調節レバーを HOT 側にする。

1. ラジエータ キャップをゆるめて圧力を下げ、キャップを取外す。

警告

水温が高いときキャップを外すと、冷却水には圧力がかかっているため冷却水が吹き出し危険である。水温が下がってから静かに開ける。

2. ドレン コック(A)をゆるめて冷却水を抜き取る。リザーバ タンクの冷却水も同時に抜く。